

発行 長野医療生活協同組合

〒380-0814 長野市西鶴賀町1570 TEL(026)234-1476 FAX(026)234-1493

E-mail: chiiki@healthcoop-nagano.or.jp

ホームページ: http://www.healthcoop-nagano.or.jp

●現勢(2017年9月19日現在)生協組合員…6万4250人 出資金…15億8782万円

# みんなの医療

## 事業所

長野中央病院  
南長池診療所  
稲里生協クリニック  
老人保健施設ふるさと  
徳間デイサービスたんぼぼ  
三本柳デイサービスミント  
戸倉デイサービスゆいっこ  
グループホーム栗田ゆうゆう

グループホーム南長池れんげそう  
長野中央介護センターつるが  
在宅総合ステーションながの  
(ケアマネジャー・訪問介護)  
訪問看護ステーションながの  
つるがりハビリセンター  
ショートステイつるが  
高齢者住宅つるがの風

終始にこやかな  
水島喜太夫さん



## 心はいつでも現役! 100歳おめでとうございます



「グループホーム栗田ゆうゆう」に暮らす水島喜太夫さんは、今年100歳を迎えます。「誕生日は大正6年10月25日、出身は三水村赤塩毛野(現飯綱町)です」と記憶も活舌もはつきり。8人兄弟の長男で、全員名前に父・喜右衛門さんの「喜」の字がついているそうです。

「これまで楽しかったことは？」と問うと、「子どもの頃から地震(関東大震災)や戦争、火事と、全部の不幸の所を通ってきたからナア」と返答。昭和12(1937)年4月20日に赤紙(召集令状)が来てから2度も戦争に駆り出され、中国や朝鮮半島を転戦しました。「生きて帰れたのは、運が良かったから」と静かに微笑みます。

除隊してからは長野市七瀬で暮らし、南中部学(当時)に工場疎開した愛知の海軍工廠で働き終戦を迎えました。しかし直前の8月13日、米軍のグラマン戦闘機による長野空襲に遭い、街が燃えるのを目撃したそうです。「戦争が終わった時はあんきになった(安心し



「ゆうゆう」のお仲間と職員に囲まれて(前列中央)



出征する水島さん(中央)

た)：…人生で一番うれしかったこと、それは青春時代を奪った戦争の終りだったそうです。「でも、戦後1年から一年半の食糧難が一番苦しかった」と続きます。実家には戦地から戻った兄弟と自身の家族10人、農家で1日働いて5合

の米をもらうのがやっとだったそうです。水島さんは、幼少期から手先が器用で、「それで生きてきたようなもの」と振り返ります。若い頃はピロッド工場で働いて実家に仕送りし、戦後は、電気窯で鉄を溶解して加工する鉄工所を興し、長野市をはじめ牛の搾乳機工場の仕事で精力的に働きました。自分で直したミシンで奥さんと布団の仕立てもしました。

長寿の秘訣は、好奇心旺盛で、行きたい所は「百もある」こと、廊下を歩いて足腰を鍛えていること、働くのが大好きで、「ゆうゆう」での仕事も進んで引き受けること。そして、大好きなのは牛肉! 心はいつでも現役です。



所長の平間さんとは大の仲良し

### 長野中央病院 病院祭 「ささえあい祭り〜いのちをささえる地域の絆〜」 のおしらせ

日時/ 10月22日(日) 午前10時~午後2時  
会場/ 長野中央病院と周辺  
内容/ 医療講演(詳細は6面)、健康チェック、模擬店、舞台発表、大人気!フアフトランポリンなど  
問い合わせ/ 長野中央病院 ☎026-234-3211  
※ご来場は公共交通機関をご利用ください。

### 待合室

医師より大病を宣告されてから、1年が経ちました。この間、心が折れそうな時が幾度もありまし

たが、同じ頃病気で治療をされている方の生きる姿に勇気づけられました▼宣告から1年経ち思うことがあります。何といっても、早期治療が重要だったこと。ある日突然、身体にこくわずかですが違和感が出始めたのがきっかけで、身体に異常があるのではないかと思うようになりました▼日頃から自分の身体に向き合い、定期的な検診を行い、ちょっとしたサインを見逃さなかったことが、結果的に早期治療に繋がられたと思っっています。ただ若いから…、健康に違いない…は違っていました▼いざ、大病をするると自信を喪失するもの。「命」や「死」について、考えるきっかけにもなりました。尊い命を大切にするために、日頃からの健康づくりは重要なこと。医療生協が推進する「健康習慣」を続けていこう。